

TEC SPECIFICATION SHEET

型式 SR-10-30-22

新機能
A/B測定モードを搭載
新型センサRE-22Bを搭載

オーバーフロー式 無試薬型残留塩素計

多様な検水に対応するため、新たな機能を追加しました。

① 測定モードの追加

従来のポーラログラフ式測定モード（A測定モード）から、全残留塩素測定が可能となるB測定モードを追加しました。
 このことにより、いままで測定が困難であった再生処理水・高アルカリ水・低イオン水・温泉水などの多様な検水に対応が可能となります。

② 新型センサの搭載

A/B測定モード対応が可能な高性能・長寿命のセンサを開発しました。
 （注意）従来品と外観寸法・取り付け寸法等の変更はありません。

アプリケーション

さまざまなアプリケーションの残留塩素測定
 制御に活躍します。

- ◎ 上水・配水・給水
- ◎ 井水処理水
- ◎ 浴槽水・スイミングプール
- ◎ 水景施設
- ◎ 再生水



【センサ】



【モニター】



【測定部】

【注意事項】

- ★本器は、屋内仕様機器ですので、屋外での使用はできません。
- ★本器を正常に運転するためには、試運転時及び点検時にはゼロ点校正・スパン校正が必要です。
- ★本器を正常に運転するためには、定期的な保守が必要となります。
- ★本器の測定部に45℃以上の検水を流すことはできません。
- ★残留塩素センサは消耗品ですので定期的な交換が必要となります。

標準仕様

〔構成部品〕

| | | |
|---------|----------|----|
| モニタ部 | SR-10 | 1台 |
| フローセル | FC-30A | 1台 |
| センサ | RE-22B | 1本 |
| センサケーブル | CT4S-030 | 1本 |
| 標準付属品 | | 1式 |



《一般仕様及びモニタ部》

| | |
|--------|--|
| 型式 | SR-10 |
| 測定対象 | Aモード：遊離残留塩素 Bモード：全残留塩素 |
| 測定原理 | 3電極式静止型ポーラログラフ法 |
| 測定方式 | ビーズ洗浄型微小貴金属3電極式 |
| 測定範囲 | 0.00～2.00mg/L（標準） |
| 表示 | デジタル3桁LCD表示 最小分解能：0.01mg/L |
| 繰り返し性 | フルスケールの±5%+1デジット以内（流量・pH・温度・電導度一定時） |
| 応答時間 | 90%応答1分以内 |
| 検水pH範囲 | Aモード：pH5.8～8.0 Bモード：pH5.8～8.6 （急激なpH変動及び0.5pH以上の変動がないこと） |
| 電導度範囲 | 10mS/m以上 （塩化物イオン量200mg/L以上でのB測定モードは電極寿命を極端に短縮します） |
| 伝送出力 | DC4～20mA 絶縁型 最大負荷抵抗 550Ω |
| 接点出力 | 上限、下限 各1a又はヒステリシス制御出力 1a（下限でON、上限でOFF） （上下限接点出力とヒステリシス制御出力は同時使用できません） |
| 接点容量 | AC250V 1A（抵抗負荷） |
| 電源 | AC100V±10% 50/60Hz |
| 消費電力 | 約5VA |
| 設置方法 | パネル取付式 |
| 外形寸法 | 96(H)×96(W)×154(D)mm |

《フローセル》

| | |
|--------|-------------------|
| 型式 | FC-30A |
| 検水流量 | 1.5～3L/min |
| 接液材質 | PVC, アルミナ, シリコンゴム |
| 設置方法 | 50A(2B)パイプ取付け |
| 検水入口 | 外径18mmホースニップル |
| 検水出口 | 外径18mmホースニップル |
| 検水入口圧力 | 最大0.2MPa |
| 検水耐圧 | 最大0.5MPa |

《センサ》

| | |
|--------|--------------------|
| 型式 | RE-22B |
| 検水温度範囲 | 0～45℃ |
| 温度補償 | サーミスタによる自動温度補償 |
| 設置方法 | 測定槽に取付 |
| 洗浄方法 | ビーズによる機械研磨及び電気化学洗浄 |

《センサケーブル》

| | |
|-------|-----------------|
| 型式 | CT4S-030 |
| ケーブル長 | 3m（コネクタによる脱着方式） |

**** 下記までお問い合わせください。 ****

お問い合わせ先

TEC テクノエコー株式会社

〒358-0054 埼玉県入間市野田1241-1

TEL 04-2937-1061 FAX 04-2936-5231

URL <https://www.technoecho.co.jp>

E-MAIL info@technoecho.co.jp

本記載事項は、機器改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2019.7.29